

2026 年 10 月 19 日

報道各位

株式会社いい生活

入居者アプリ「いい生活 Home」、オフィステナント管理アプリ「いい生活 Tenant」にて多言語化対応を開始

－外国人入居者・テナントとの円滑なコミュニケーションと満足度向上を実現－

バーティカル SaaS (with AI) で不動産ビジネスを進化・加速させ、業界の AI トランスフォーメーション (AX) を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、入居者アプリ「いい生活 Home」、オフィステナント管理アプリ「いい生活 Tenant」において、多言語化対応を開始したことをお知らせいたします。これにより、外国人入居者・テナントとの円滑なコミュニケーション環境を整備し、入居者・テナントの満足度の向上に貢献します。

NEW RELEASE

外国人入居者・テナントとの 円滑なコミュニケーションと 満足度向上を実現

■ 入居者アプリ「いい生活Home」、
オフィステナント管理アプリ「いい生活Tenant」にて
多言語化対応を開始

 **いい生活 Home**

 **いい生活 Tenant**



日本語
English
简体中文
繁體中文

バーティカルSaaS(with AI)で不動産ビジネスを進化・加速させ、
業界のAIトランスフォーメーション(AX)を推進する

 **いい生活**

■ 概要

在留外国人の総数はコロナ禍を除き増加傾向にあり令和7年末には過去最高を更新するとともに初めて400万人を突破しました（※1）。日本に居住し就業する外国人の増加に伴い、不動産管理会社にとっても外国人の入居者やオフィステナントの従業員と接する機会が増えており、コミュニケーションが課題となっています。

この度、「いい生活 Home」・「いい生活 Tenant」において多言語化対応を開始いたします。今回のリリースでは英語、中国語（繁体字・簡体字）に対応します。

これにより、外国人入居者やオフィステナントの従事者はより理解しやすい言語を選択してリアルタイムに不動産管理会社とコミュニケーションをとることが可能となり、日本での生活や就業体験がより質の高いものへと進歩します。また、不動産管理会社にとっては、これまで多大な労力を要していた翻訳工数やコミュニケーションコストを大幅に削減でき、言語の壁に起因するトラブルを未然に防ぐことが可能になります。

いい生活は、今後も不動産テックの力で「不動産市場をより良く」することを目指します。今回の多言語化対応を皮切りに、多様なバックグラウンドを持つ入居者・テナントと管理会社様の架け橋となるよう、さらなる機能拡充に努めてまいります。

※1 法務省「令和7年末現在における在留外国人数について」https://www.moj.go.jp/isa/publications/press/13_00062.html?hl=ko

● 株式会社いい生活 会社概要 <https://www.e-seikatsu.info/>

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションのもと、不動産市場のAXを推進するSaaS&データプラットフォーム企業です。国際認証に裏付けられた強固なセキュリティ基盤で、物件・オーナー・入居者・お金が交わる膨大なトランザクションを安全に処理し、高度なデータマネジメントで不動産業界の業務改革と経営判断の高度化を支援しています。変化の激しい市場環境に柔軟に対応するクラウドソリューションを通じ、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンの実現を目指します。

- 商 号： 株式会社いい生活
- 所 在 地： 東京都港区南麻布五丁目2番32号 興和広尾ビル3F
- 設 立： 2000年1月21日
- 資 本 金： 628,411,540円（2026年3月末現在）
- 事業内容： 不動産市場向けSaaSの開発・提供

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL：03-5423-7836（平日9時～18時）

E-Mail：contact.pr@e-seikatsu.co.jp